

平成 30 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	長森児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市野一色4丁目11番4号		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	15,487,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造平屋建 ◇敷地面積:1,297.26㎡ ◇延床面積:440.25㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、集会室兼図書学習室、おもちゃ図書館、事務室、駐車場		

●利用状況

		H30下半年	H30上半期	H29下半年	H29上半期	H29下半年
利用者数 (単位:人)	来館者数	14,196	15,278	13,777	15,651	14,885
	移動児童館利用者数	839	634	922	528	935
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※15(10)	※14(9)	12	10	14
	開館日数(単位:日)	151	151	151	157	151

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①適正に実施している。 ②所長・児童厚生員2名の配置。 ③担当区域内の小学校へのおたより配布と公民館・コミュニティセンターへの回覧板設置依頼及び館内掲示。 ④意見箱の設置と苦情解決の仕組みの徹底。 ⑤計画に基づき実施。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①日常点検・消防用設備の点検・遊具設備及び建物点検等適切に実施。 ②玩具等の定期的な消毒と閉館後の清掃及び清掃作業による週2回の清掃。 ③消灯・エアコンの適正温度の設定等節電に努める。 ④随時巡回点検し異常個所の有無確認。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①日常業務の中で把握し適切な修繕を実施する。 ②軽微な修繕の迅速な対応。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①規程遵守し職員が個人保護の徹底に努めている。 ②マニュアルに沿っての適切な対応及び消防訓練の実施。警察・消防への適切な対応の徹底。 ③関係法令を遵守した適切な対応。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 平成31年2月5日～2月26日 保護者(一般来館・クラブ参加)にアンケート(無記名)を実施。 回答者数50人 【小・中・高校生用アンケート】 平成31年2月5日～2月11日 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者数52人(小学:1年7人、2年9人、3年16人、4年9人、5年5人、6年3人、中学:1年0人、2年0人、3年0人、高校:1年0人、2年0人、3年0人、未回答1人)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>〈保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート〉 【校区】長森東(17人) 長森北(9人) 長森西(8人) 日野(5人) 厚見(4人) 市外(3人) 長森南(2人) 白山(2人) 【年齢】10代(0%) 20代(10%) 30代(74%) 40代(14%) 50代以上(2%) 【利用頻度】初めて(2%) ほぼ毎日(0%) 週2～3回(4%) 週1回(60%) 2週間に1回(22%) 月1回(10%) その他(2%) 【来館相手】子(98%) 孫(2%) 友人(0%) その他(0%) 【子・孫の年齢】0才(10%) 1才(30%) 2才(53%) 3才以上(7%) 【来館方法】徒歩(10%) 自転車(8%) 自家用車(82%) 公共交通機関(0%) その他(0%) 【何で知った】ホームページ(21%) 広報紙・チラシ(14%) 学校(0%) 保育所・幼稚園(1%) 知人・友人(40%) ぎふし子育て応援アプリ(7%) ブログ・SNS等のソーシャルメディア(1%) その他(16%)</p> <p>【評価】 (あいさつ)……満足(58%)、ほぼ満足(20%)、普通(22%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい)……満足(66%)、ほぼ満足(20%)、普通(14%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応)……満足(56%)、ほぼ満足(28%)、普通(14%)、やや不満(2%)、不満(0%) (利用しやすさ)……満足(56%)、ほぼ満足(20%)、普通(24%)、やや不満(0%)、不満(0%) (整理整頓)……満足(52%)、ほぼ満足(32%)、普通(14%)、やや不満(2%)、不満(0%) (清潔感)……満足(24%)、ほぼ満足(38%)、普通(38%)、やや不満(0%)、不満(0%) (換気)……満足(24%)、ほぼ満足(38%)、普通(38%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(小・中・高校生用アンケート) 【学校名】長森北小学校(46人) 日野小学校(2人) 長森西小学校(2人) 【学年】小学:1年(14%)、2年(18%)、3年(32%)、4年(18%)、5年(10%)、6年(6%)、 中学:1年(0%)、2年(0%)、3年(0%)、高校:1年(0%)、2年(0%)、3年(0%)、 未回答(1人) 【利用頻度】初めて(4%)、毎日(14%)、週4・5回(8%)、週2・3回(22%)、週1回(32%)、 その他(20%) 【来館相手】ひとり(25%)、友人(61%)、兄弟姉妹(12%)、父母(0%)、祖父母(0%)、 親戚(0%)、その他(2%) 【来館方法】徒歩(20%)、自転車(70%)、自家用車(8%)、バス・電車(0%)、未回答(2%) 【好きな遊び】ドッジボール(26%)、卓球(23%)、トランプ・UNO(11%)、パズル(1%)、 ボードゲーム(1%)、カラム(1%)、その他(37%)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>・出迎えや帰る時のあいさつがない時がある。 →あいさつするよう心掛けていきます。 ・クラブ以外にも楽しいイベントがあるといいです。子供といっしょに動いて遊ぶタイプのもの。 →自由参加で動くイベントをやっているのご利用ください。 ・いつも事務所にみえる感じなので、子ども達ともう少し関わってもらえると嬉しいなあと思います。 →声かけをしていきたいと思います。 ・赤ちゃんがなめたりしたり汚れたのを回収する箱がほしい。・赤ちゃんがなめたおもちゃ入れがあるといいかなと思いました。 →なめたおもちゃ入れを作りました。 庭で遊ぶ機会もほしい。 →暖かくなったら、機会をもうける予定です。 自由クラブの時間を長くして、増やしてほしい。以前とちがう新しいあそびもふえてうれしい。 →長くなり、回数も増えました。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<p>○子育て支援事業・相談事業 ・上半期同様登録制クラブの年齢区分4クラスから分かり易い2クラスにしたが前年度と変わらない利用者数が確保できたため来年度も継続実施していく。 ・0歳児対象の自由参加クラブは、お母さん同士や保健師さんとの交流時間を多く設けた。 ・1歳～就園前の自由参加クラブは体を動かすことをメインにし親子で動けるものにした。 ・0歳児からの自由参加クラブに於いて乳幼児に特化した救命講習の実施。 ・お弁当タイムを一定期間実施した。 ○移動児童館 ・PRが功を奏し移動児童館の増加につながり今後も安定した利用が望める。 ○健全育成事業 ・日常の利用者も多く特に児童向け行事を取り入れた事により小学生の利用者が増えた。 ○広報について ・自由参加クラブスケジュールなどホームページへの早目の更新と館内掲示に心掛けた。</p>
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○子育て支援事業・相談事業。 ・父親対象にして実施していた乳幼児に特化した救命救急講習を0歳児対象自由クラブに於いても実施した。 ○アンケートについての要望。 ・新しい玩具・図書の購入や更新及び備品(長椅子等)の更新。 ・お弁当を一定期間設けた。(4日間実施した) ・自由参加クラブの実施時間の若干の延長を実施した。 ・季節や文化的行事等を考慮したものの作りやイベントの実施。(スノードームクリスマスツリー・お正月あそびetc) ・好きな遊びランキング上位の大会を実施した。(卓球・ドッジボール)</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>○積極的な広報活動 ・アンケートに於いて知人友人を介してやホームページの利用者が多くみられることから目を引く興味を持たせる様なおたよりの作成や館内掲示、今後のおたより・回覧板配布を含め検討していく。 ○移動児童館について ・PRの継続。特にあまり実績のない校区へ。 ○アンケート内容の要望への取組み。 ・アンケート結果等に基づく要望事項に対してできる限り反映する取り組みをし、適切な対応の実施。 ○子育て支援事業 ・クラブの実施時間と回数の調整。 ○各クラブ等について ・父親が参加しやすい行事計画の実施。(ドッジボール大会・卓球大会・幼児対象救命講習等) ・園庭での行事の実施。 ・自由参加クラブの実施時間を検討。 ・お弁当タイムの実施期間延長。</p>

●所管課の意見

<p>○毎月の「おたより」を担当地区の小学校の全児童へ配布したほか、公民館やコミュニティセンター、ふれあい保健センターへ配置、自治会に回覧を依頼するなど児童センターの活動内容を周知することに努めた。 ○移動児童館について、年間29回開催し、年間目標数値の24回(平均月2回)を達成されている。 ○学校への広報チラシの配布や移動児童館でのPR、ドッジボール大会などの児童向け行事を取り入れたことにより、小学生の利用者数が前年度同期に比べ45%増加した。 ○自由参加クラブにおいて保健師との交流時間を増やしたり、救命講習の実施するなど子育て支援に努めた。 ○インフルエンザなどの感染症の流行や他の公共施設において事故等が相次ぐ中、安心安全な施設運営を心がけ、事故等が発生しなかったことを評価したい。 ○職員体制や経営状況についても問題なく運営されている。</p>
--

●指定管理者評価委員会の意見

<p>「今後の取組み」に記載されていることは、これまでも取り組んでこられたことが多い。そのため、これからも継続的に改善していただき、利用者サービスを更に向上市らせていただきたい。 来館者数が前年度同期と比べて増加したことを評価したい。 職員が利用者に関わる中で、信頼関係が構築され、子育て支援につながる。そのため、利用者が館内にいるときはできる限り子どもや保護者と関わっていただきたい。 管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p>
